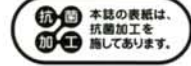


週刊朝日MOOK



本誌は収益の一部を「日本対がん協会」に寄付します。



週刊朝日の人気連載

141疾患を収録

この二冊があなたを守る！

# 新 名 医 の

全国395人の名医が登場！

# 最新新治療

完全読本

最新医療の現場から  
クローズアップ医療機関

# 脊柱管狭窄症、スベリ症、ヘルニア、 変形性膝・股関節症などにAKA・博田法

望クリニック整形外科

「手術やブロックをしないで治す」AKA・博田法の専門医療機関である望クリニックは、患者様の治りにくい整形外科の痛み、シビレ、コリなどの症状に挑む。

**手術をせずに痛みシビレ等  
が消えることがある**

脊柱管狭窄症で手術が必要と診断された方が、AKA・博田法（以下AKA）を数回受けて四国へお遍路に行けるようになることがあります。狭窄はそのままでも、痛みやシビレは治ってしまふのです。

一般的に、脊柱管狭窄症で「手術しかない」と診断されるのは、痛みやシビレの原因は、脊柱管が狭いからだと思われれているためです。しかし、手術で症状が改善する方がいる一方、手術によって狭い部分を治しても痛みやシビレが改善しない方もいます。また、AKAで治療すると脊柱管は狭い



変形性股関節症に対するAKA後の写真。来院時は痛みでほとんど歩けない状態であった。AKAにより痛みの軽減がみられたため継続していった。現在は、2カ月に1回の治療でほとんど痛みなく日常生活を送れている。痛みの原因は、目に見える変形ではなく背骨にある関節の機能障害であったと考えられる

ままでも、痛みやシビレが良くなることはあります。

**痛みシビレ、その本当の原因は関節の機能障害**

AKAの開発により、脊柱管狭窄症の痛みやシビレの多くは、MRIに写る脊柱管が狭いことが原因ではなく、仙腸関節を始めとする関節内部の動きの障害（これを関節機能障害という）が本当の原因であるとわかって

きました。

脊柱管狭窄症の他、ヘルニア、スベリ症、軟骨が擦り減って痛いといわれる変形性膝・股関節症など整形外科領域の痛みやシビレの本当の原因は関節機能障害が最も多いという学会報告もあります。

AKAで関節機能障害を治療すると、レントゲンやMRIで写る異常とは関係なく痛みやシビレが改善します。つまり、レントゲンやMRIで狭窄、ヘルニア、変形が原因と診断されても、痛みやシビレの本当の原因は関節機能障害である可能性が高いのです。

関節機能障害が原因の場合、狭窄、ヘルニア、変形は痛みの直接的な原因ではないため、手術の必要はなく、AKAで改善が見込めます。

**手術が不要になることが多い**

当院には、大きな病院で狭窄、ヘルニア、変形性関節症等で手術が必要と診断された方や、手術後も痛みやシビレが改善されなかった方が多く来院されます。2011年6月の1ヶ月間で、のべ約1000名の患者さんが脊柱管狭窄症を含め、足腰の痛みやシビレのために治療を受けています。特に脊柱管狭窄症と診断された方は関節が硬くなっていることが多く、一定期間継続してAKAの受診が必要になる場合があります。しかし、痛みやシビレ、歩行の障害は改善し、手術が不要になることが多いのです。

**整形外科領域の痛みやシビレ、手術の前にAKAを**

AKAは手で関節を軽く押し、正常に動くようにする治療法です。治療時に痛



脊柱管狭窄症に対するAKA後の写真。5回のAKAで腰痛や下肢のしびれはほぼなくなった。画像上、狭窄症はそのまま残っているため、痛みの原因ではなかったと考えられる。このように腰痛などの整形外科的な痛みは画像だけでは診断できない場合もあり、AKAは診断と治療に必要不可欠であると考えられる

## 望クリニック整形外科

診療科目：整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科  
診療時間：8:30～12:30 / 14:30～17:30  
休診日：日・月・木午後

〒171-0032 東京都豊島区雑司が谷 2-4-1  
TEL.03-3986-7889 完全予約制・自費診療※  
<http://www.nozomi-clinic-japan.com/>  
院長 住田 憲是  
東邦大学医学部客員講師 埼玉医科大学客員講師

※AKAは自費診療です。初診料11,025円、AKAは9,450円となっています